



スタートから もうれつにダッシュ

晴天に恵まれ日中の最高気温が、4.3度と絶好のスキー日和となった2月17日、町営薬師山スキー場で、第23回町民スキー大会が開催され、小学生から一般まで33種目に熱戦が展開されました。各種大会で力をつけている距離競技では、父兄の声援を受けて豆レーサーが、スタートからもうれつにダッシュ。ゴールをめざしてシュプールを滑走し、額にうっすらと汗を浮かべていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

1月31日現在		(前年比)
総人口	25,171人	(4人減)
出生	23人	転入 38人
死亡	19人	転出 46人
男	12,233人	(14人減)
女	12,938人	(10人増)
世帯数	7,289世帯	(6世帯減)

町連合青年会の「町行政を語る会」で

中国に6人程度を派遣したい

用地取得で企業誘致を

町連合青年会（亀山明会長）は、日頃考えている率直な意見を行政に反映させようと、二月十四日午後六時三十分から役場三階大会議室で「町行政を語る会」を開催。出席した三十人は建設的な意見を述べるとともに、身近かな町政を熱心に学習していました。

語る会には、仕事を終えた青年会員三十人が、また町当局からは、町長はじめ三役、教育長ほか各課室長が出席して行われました。

開会にあたり亀山明会長は「こ

とした。

質疑の主な内容は次のとおり。
▽中国青年との交換交流について
▽青年だけに限らないが、鷹巣阿仁広域圏から、六十年代に三十人程度を派遣したい。

▽宿泊研修できる施設がほしい
▽現存の施設を利用し、寝具などは使用者が調達してほしい。

▽連合青年会の事務所設置について
▽分館の二階はどうだろうか。

▽冠婚葬祭の簡素化について
民館はどう対処しているか
▽公民館使用の場合は会費制でということ
で協力を願っているし、青年の課題学習ということで応援したい。

▽小森・比内線のバス運行について
バス会社に強く要請している。

▽鷹巣農免農道の完成見込み
総工費五億四千万円で六十二年度完成の見通し。

▽県道鷹巣・坊沢線のカーブの拡幅
県土木事務所で雪消え後調査する。

▽南中学校の跡地利用は危険

校舎以外は社会教育的なものに活用したい。また土地は現時点で野球、テニスなどの利用を考えている。

▽青年会館、文化会館を建設してほしい
当町は都市的機能が求められるが財政事情もあり適宜に選別選定したい。具体的な年度は明言できないが、図書館や県の広域交流センターなど合同庁舎的な施設が必要だ。
▽企業誘致について
大野台工業団地を主にしているが、どう

『町長と語る会』

栄地区の「町長と語る会」

は、集落、団体の代表四十五人が出席して、二月十六日栄生活改善センターで開催。地域の要望や意見に質疑が交わされました。

主な内容は次のとおりです。

▽田沢、大沢の水道の早期実現を
工事費の軽減、維持管理、水源等で検討したい。

▽米代川河川敷に運動公園を
河川敷は管造物は建てられないので、ブルドーザーで整地しゲートボールなどに活用。

▽生活改善センターにステージの増設
将来は増設したい。

▽東小学校の新築計画は
六十五年度以降になる。

▽摩当、李岱の消防器具置場

しても町内という企業に対応するため、町単独の用地取得も必要。雇用の拡大は企業誘致のみで発生しない。地場産業の振興による拡大も必要だ。

▽国道七号線と高丁場線の交差点がわかりにくい
建設省で標識板をつける予定。

▽青少年の非行防止について
学校でも努力しているが、家庭にも責任の一端はある。地域、子供会、スポーツ少年団などでも督促し防止に努めたい。

栄地区



の改築
計画的に改築する。

▽外川原・四渡間の広域林道のワグチを解消してほしい
夏場はグレーダをかけて通行可能にしたい。

▽除雪困難なところに流雪溝を設置してほしい
水の確保と排水口が河川でないと無理。

『ふるさと会』の会員を募集中

田舎の味を都会に届けよう



「ふるさと味とまごころ」

を都会に届けようと、「鷹巣町ふるさと会」を募集したところ、昨年は関東方面を中心に二百人余りの方が入会してくださいました。

ふるさと会では、季節折りの新鮮な味を吟味して発送し、ふるさとを離れている本町出身の方がたから好評を得ています。

六十年度は、会員の強い希望で、関東はもちろんですが、大阪、京都、名古屋の方がたも加入できることになりました。

山菜やきのこ、青果物、きり

たんぼ、モチなど、町の農産物や加工品を、遠く離れている息子さんや兄弟、親戚、友人に送ってはいかがでしょうか。

四回発送で二万円ですので、

希望される方は三月三十一日まで、鷹巣町役場農林課内・町農業総合指導センター（電話六二一一―一内線二五〇）へ申し込んでください。

発送予定と主な品目は次のとおりです。

一回目（五月）しどけ、あひこ、ミズ、アスパラ、なめこ
二回目（八月）メロン、枝

豆、とうもろこし、乾しいたけ
▽三回目（十一月）きりたんぽセット、新米
▽四回目（十二月）切りモチ、かがみモチ、長いも、とんぶり、生しいたけ、つけ物
*収穫などの関係で直送の日時と品目を、多少変更することがあります。

生産物を供給できる方も募集します

ふるさと会では、このように農産物や加工品を定期的に都会へ送り届けておりますが、ふるさと会へ、生産物の供給できる方がたも募集しています。

具体的な計画がなくても、これから興味をもつて協力したいと考えている方でも結構ですので、希望される方は、三月十五日まで、役場農林課農政係へ問い合わせください。

三月五日は

葛黒かまくら

■1日（日）今泉大正会熟年短期大学開講式が行われた。今泉集落では婦人大正会が九年前から、男子の大正会が四年前に発足して、集落内のコミュニケーションを深めながら、社会学習活動を実践してきた。今後は、より計画的な学習を目指し、熟年短期大学の開設となった。町としてもこの種の自発的、継続的な学習集団を大いに奨励助長したいものである。

■4日（木）鷹巣阿仁広域市町村圏組合議会が開催された。



町長日誌

出川 禮一

2月3日～15日

■5日（火）県町村土地開発公社理事会および県町村会総務委員会が秋田市で行われた。土地開発公社は町村の要請にもとづいて、全県町村が出資して昭和四十八年七月に設立。

県内の金融機関から原資を求め、全県各町村の公共用地等の取得および造成の受託事業（融資）を行っている。五十九年度末の受託事業費（融資残）は九十億円に達している。

■10日（日）秋田県と県遺族連合会（会長・河

田大茂蔵氏）の主催で、沖縄摩文仁ガ丘に建立されていた戦没者慰霊碑「千秋の塔」の移転改装式および慰霊祭が行われ出席した。三十六年の秋田国体で来町した教員選手や昨年インターハイの関係者など、多数の沖縄県人の温かい歓迎を受け親しく懇談した。

■11日（月）県記念の日。鷹巣町長杯県北選抜中学校柔道大会。建国記念の日を祝う会。甘藷省農業科学技術教育考察団との交流会。大館市北秋田郡陸上競技協会の総会があり、何れも出席した。

■12日（火）合川高校組合議会に出席。

■13日（水）群馬県片品村で行われる国体スキーに出場する佐藤英樹（コーチ）、石田孝雄（大回転）、篠内文雄（距離）の各氏と、桂高校の三上佳納江選手を激励した。

夜は町連合青年会の「町行政を語る会」に出席。

■15日（金）大館北秋教育振興会理事会と秋田市在住大館北秋会に出席した。

元気いっぱい



父田の声援を受けて力走する小学女子リレーの第一走者



小学男子リレー優勝メンバー(男)



小学女子リレー優勝メンバー(女子)

小学男子リレーは栄が制す

女子は綴子が初優勝

(大回戦)

- ▽四年男子①木村伸宏(栄) 32秒69②本城谷直樹(鷹巣) ③出雲大士(鷹巣)④柏木昌晃(沢口)⑤佐藤嘉孝(沢口)⑥戸嶋隆人(七座)
- ▽四年女子①三沢亜希子(鷹巣) 36秒14②佐藤るみ子(坊沢)③中島静香(鷹巣)④石田美由紀(綴子)⑤畠山優美子(沢口)⑥畠山恵(沢口)
- ▽五年男子①柴田正博(沢口) 30秒14②金沢正和(沢口)③野呂学(坊沢)④安井健(沢口)⑤永井英樹(鷹巣)⑥石川譲(鷹巣)
- ▽五年女子①佐藤好子(坊沢) 33秒13②沢田皇子(綴子)③芳賀千絵(栄)④神成真美子(七日市)⑤長崎せつ子(坊沢)⑥野崎由美(鷹巣)
- ▽六年男子①高橋喜宏(綴子) 28秒90②木村篤(沢口)③村井健介(鷹巣)④高橋順(綴子)⑤桜庭正人(坊沢)⑥佐藤尚(七日市)
- ▽六年女子①堀部香奈(沢口) 29秒35②本城かおり(沢口)③上田由香里(鷹巣)④檜森則子(鷹巣)⑤松橋素加(鷹巣)
- 世(綴子)⑥村上咲希(栄)
- ▽中学男子①中林誠人(沢口) 27秒37②藤田智人(沢口)③藤島淳一(綴子)④佐藤浩(沢口)⑤村上和希(栄)⑥佐藤匠(沢口)
- ▽中学女子①三沢真子(綴子) 28秒75②長崎容子(坊沢)③成田江利子(七座)④小塚敦子(沢口)⑤成田香織(七座)⑥藤島美加(鷹巣)
- ▽青年男子①佐藤弘幸(坊沢) 33秒55②桐越公平(鷹巣)③堀井義信(綴子)
- ▽成年前期①村上敏広(綴子) 35秒06②長岐正美(七日市)
- ▽成年後期①上杉政寿(鷹巣) 31秒91②篠内峰英(七座)③岩本康夫(七日市)
- ▽壮年前期①奈良正人(鷹巣) 29秒08②成田洋一(七座)③丹信夫(七座)
- ▽壮年中期①中林藤一郎(沢口) 41秒07
- ▽壮年後期①野呂久雄(七座) 33秒63②成田金也(七座)小塚喜三(沢口)
- ▽一般女子①佐藤クニ(坊沢) 32秒14②藤島千恵子(綴子)③高橋久美子(鷹巣)

第23回町民スキー大会

晴天のもとで



スタート前の緊張の一瞬



残念ながら転倒



出番をまちアルペン選手

- ▽初級の部①武田瑠美子(七座) 42秒45②奈良久枝(鷹巣) ③菊池いく子(沢口)
- 〔距離〕
- ▽四年男子①津谷広百生坊沢 4分12秒②相馬宏之(栄) ③増田晋一(鷹巣) ④佐藤友和(鷹巣) ⑤堀田智宏(鷹巣) ⑥小塚力(鷹巣)
- ▽四年女子①藤島道子(鷹巣) 4分23秒②佐藤美樹(坊沢) ③戸島淳子(坊沢) ④藤島淳子(栄) ⑤安保郁奈子(鷹巣) ⑥中島真理子(沢口)
- ▽五年男子①長崎多加志坊沢 12分30秒②明石哲晃(沢口) ③久留島誠樹(栄) ④長崎正樹(坊沢) ⑤伊藤章寛(鷹巣) ⑥鳴海到(栄)
- ▽五年女子①小坂佳子(栄) 9分39秒②篠内裕子(七座) ③木村未知子(鷹巣) ④亀山絹子(栄) ⑤畠山咲枝(鷹巣) ⑥太田千賀子(綴子)
- ▽六年男子①宮野幸二(綴子) 11分51秒②柳谷孝宏(栄) ③岩川広樹(栄) ④畠山清光(七日市) ⑤三沢真子(鷹巣) ⑥正田文彦(栄)
- ▽六年女子①松橋五月(綴子) 9分19秒②山内和子(綴子) ③菊池浩子(綴子) ④戸嶋美由紀(坊沢) ⑤米沢歳子⑥佐藤祐子(鷹巣)
- ▽中学女子①千葉絵理子(七日市) 13分47秒②中島美鈴(沢口) ③花田隆子(沢口) ④高橋由佳(綴子) ⑤鈴木三千代(七日市) ⑥吉岡綾子(鷹巣)
- ▽青年男子①松尾陽悦(栄) ②畠山秀孝(七日市)
- ▽成年前期①長岐正人(七日市) 11分18秒
- ▽成年後期①鈴木祐悦(綴子) 12分40秒
- ▽壮年前期①亀山誠(栄) 4分22秒②中島力蔵(沢口) ③小坂勝之(栄)
- ▽壮年中期①篠内順一(七座) 4分10秒②佐藤重光(坊沢) ③成田弘(沢口)
- ▽壮年後期①鈴木一弘(綴子) 4分34秒②佐藤実(沢口) ③長岐竜一(七日市)
- ▽中学男子①千葉智(沢口) 12分06秒②宮腰明(七日市) ③鈴木博(七日市) ④明石朋浩(沢口) ⑤千葉隆人(沢口) ⑥布田毅(七日市)
- 〔リレー〕
- ▽小学男子①栄A(柳谷孝宏、正田文彦、岩川広樹、亀山弘勝) 39秒45秒②綴子③鷹巣A④栄B⑤沢口⑥鷹巣B
- ▽小学女子①綴子A(松橋五月、山内和子、米沢歳子) 31分45秒②坊沢③鷹巣A④栄A⑤綴子B⑥鷹巣B
- ▽成年①七日市
- ▽壮年①沢口

北欧視察研修レポート

第四回北欧視察研修（秋田フィンランド協会主催）
には、当町から畠山光由、金沢憲一の両氏が参加。

二月三日から十二日間にわたってフィンランド、スウェーデン、ノルウェー、デンマークの四カ国を訪問し、今回はじめて酷暑の長い冬の生活を体験され、次のとおり報告ありましたので紹介します。

歩道の除雪は各家庭が自費で行う

米代町・畠山光由（53）

二月三日成田国際空港を出発して、北極廻りノーストップ十三時間で、最初の訪問国フィンランドの主都ヘルシンキに到着しました。翌四日、市役所清掃課を訪問して、主に除雪に関する説明をもらいました。

当市は人口が六十四万人で年間の清掃費（除雪費も含め）約四〇億円、職員二百人、その内冬期間の経費七〇％。この中には道路のすべり止め砂五万立方メートル、塩三千トン含まれるとのことでした。

車道は市で除雪するが、歩道の各家々の前の除雪は自費で行

い、それが出来ない家では市に依頼し後で費用を市へ支払うという。身障者や老人宅では市に連絡すると、無料でしてくれるとのことでした。

毎戸に配管して集中暖房を行う

今年には百年ぶりの寒波で、日中でも零下十七度平均で、積雪

は四〇から五〇センチ程度でした。町並みは、西洋風の石造建築物が多く古風できれいでした。

五日はバスでヘルシンキの北約百キロのラハティ市の地域集中暖房について見学した。当市は人口約十万人の都市で、平均気温零下二十五度。全く寒気が肌を突き刺す感じで、街中の木々は日中でも樹氷できれいでした。

エネルギー局（電気・ガス・集中暖房）の説明によると、一九六二年から地域集中暖房を行っており、現在では八六％が加入しているという。残り一四％は都市部から離れている農家などである。

建物の機械設備、屋外配管は国と市が負担し、建物の内部配管設備については、各自の負担である。建物全体が二十四時間暖められていて、室内温度は二〇度から二十三度。お湯は七十五度の熱湯が出てくる（夏はお湯だけ）。加入世帯の八六％が集団住宅（アパート）で、残り一四％が個人住宅その他である。住宅の平均面積は百二十平方メートル

で、年間の暖房費は約十七万三千円ぐらいだという。

断熱材はふんだんに

窓ワフは二重、三重に

エネルギー局の燃料は主に重油。集団住宅はレンガ造りや鉄筋コンクリート造りで、内部はほとんど木材を使用している。

個人住宅は木造であるが、断熱材は圧縮もののグラスウールを使い、天井上に厚さ四〇センチ、外壁下地に厚さ十二センチ、床下地には発泡スチロール板厚さ一〇センチを使用していた。

窓は木製で、複層ガラスにして二重ないし三重建てにしている。従って暖房効果も良く、まさに快適な生活を営んでいる。年中湿度が低いので、木材が非常に強く、自国の木材を充分に活用しているのに感心。

途中、丸太で建築中の建売住宅を見せてもらいましたが、木材の使用量の多いのに驚きました。

体育館は全館暖房 うす着でスポーツ

スポーツ施設（屋内体育館）も訪問した。中は一階に一周約二百メートルのトラックをカーテンで仕切り、その内側にテニス、バレーボール、バスケットボール、バトミントンなどの兼用の

コートを持ち、トラックの外側には走り高跳びや体操などの施設や、ボクシング、レスリング、柔道などの格技場を備えている。地下は温水プール、射撃場、選手段室、シャワー、サウナ室などが揃っていて、このほかに会議室や講義室もあり、記録・放送席はプラスチックで囲って雑音が入らないように出来ておりました。

館内は全館暖房。老若男女がショートパンツにランニングシャツ姿でスポーツに楽しんでいるのを見て、これが北の果ての酷寒の地なのかと、びっくりさせられました。

フィンランド大使は 当町に遠ある高橋氏

六日は、ヘルシンキにあるエ



左から高橋フィンランド大使と畠山・金沢氏

コノ社（エネルギー研究センター）を視察した後、日本大使公邸を訪ねました。高橋昭太郎大使（一昨年来町）は、もと鷹巣町に住み能代中学に通ったという。友人に岩川貢さん、近藤栄一さんがおり出川町長は大使の父親の教え子だそうで、皆さんに良ろしくとのことでした。この後、ヘルシンキ北ロータリークラブを訪ね、親善を深めて参りました。

七日は北極に近いロバニエミ市へ飛び、市内視察、スポーツ施設、スキーセンターなども視察した。八日はヘルシンキへ戻り、夜、船でスエーデンのスト



丸太を利用した分譲別荘

北欧諸国は私達を歓迎するかのよう、数十年前ぶりという厳しい寒波で、特にフィンランドでは百年ぶりの、猛烈寒波を体験してまいりました。（日中でも気温マイナス二〇度前後で最低気温はマイナス三十五度）

最初に訪れたフィンランドには、成田空港から直行便で十三時間の旅でしたが、以前と比べると相当短縮されたようです。

北欧の建物で特に感じたことは、さきほどのべたような寒さでも、建物の中に入ってしまうと、秋田では考えられない快適な生活が送

一〇〇年ぶりの酷寒の歓迎を受けて

田中・金沢憲一（38）

ツクホルムへ移動。九日は市内と、アカラニユータウンとスポーツ施設を視察。十日はノルウェーのオスロ市へ飛び市内視察、ホルメンコルレンスキー場及びスキージャンプ台などを視察。その後十一日、十二日は、オスロ電熱局の終末処理場での熱利用施設を見学。デンマークへ飛び、デンマーク住宅省を訪ねて都市計画や、コペンハーゲン

での個人住宅視察などを行った。今回の研修で北欧の人々が国内資源や、エネルギーなどを工夫して、安く使えるものをうまく実用化し生活の知恵が生かされているのには感心しました。

町には、北欧を視察した先輩がたくさんおられます。皆さんで知恵を出し合い、一日も早く積雪寒冷地に合った諸施設を実現したいものです。

老夫婦が会話しながらスキーを楽しむ

スポーツ施設では冬が長いのと、寒さが厳しいこともあって、屋内施設の暖房完備にはびっくりさせられました。

外気温はマイナス二十数度でも、館内温度は二十四時間暖房で、二十五度位に保たれており、スポーツをしている人の中には、上半身裸になっている人もいて、本当にここが酷寒の地であつたか忘れるくらいでした。

冬のスポーツとしてスキースケートが中心ですが、スキーは歩くスキーがほとんどで、特に老夫婦が合話をしながらスキーをしている姿は、本当に楽しく生活の一部にしているように感じられ、すばらしいことだと感銘を受けました。

フィンランドでは、幼児の頃からスキーに馴染んでいるのでこのような風景もさまになっているのでしょう。公園やグラウンドは、冬になるとスケート場に早変わり（水をまいて氷を張らせる）して、遊び場所となります。子供達は遊んだり、ホッケーをしたり、寒い自然の中で元気に体を動かしている姿は、ほほえましさの中からのものしさが、感じられました。

冬季間は海が道路として使用されていた

びっくりしたのは冬の間、海を道路として使用させていることです。

水の厚さが一定以上になると標識を立て、立派な道路として認めて使用させていることです。以前はバスやトラックも通行させていたそうですが、現在は重量制限があり普通乗用車までの説明でした。

今回の研修では、数多くの体験をしてきましたが、これから過ごせる街づくりに、少しでもプラスになる面は参考にしながら雪深い秋田に住みよい郷土にしようではありませんか。



主婦も気軽にカントリースキーを楽しんでいました

保 国

無傷病で一五四世帯表彰

中島ツネさん、本城忠治郎さんは10年モ

「健康で快適な生活」は町民の願いですが、国では病気になることも、安心して医療機関を利用して、一日も早く病気を治すことができるようにということから、医療費が一時的に増大し家計を圧迫しないように相互扶助の目的で国民健康保険制度が確立されています。

この制度は、共済組合、社会保険等の加入者以外は必ず加入するよう義務づけられており、当町の加入世帯は三千七百七十二世帯（五十九年三月）となっています。

町では、一年間お医者さんの世話にならなかった家庭百五十四世帯に、無傷病世帯として記念品を贈りました。

昭和五十八年四月一日から五十九年三月三十一日までの一年間と、四年以上の無傷病世帯を紹介します。

- （十年間無傷病世帯）中島ツネ（大町） 本城忠治郎（南鷹巣）
- （九年間無傷病世帯）成田ノブ（材木町） 長岐源治郎（七日市）
- （八年間無傷病世帯）沼田キク（脇神）
- （六年間無傷病世帯）米沢仁一

郎、村岡忠一（糠沢） 伊藤ミサ（舟見町） 三枝サエ（大町） 福田リヨ（藤株）

（五年間無傷病世帯）奈良田富士郎（綴子上町） 伊藤修蔵（前野町） 小田嶋タカ（新舟見町） 富樫正美（南鷹巣） 松尾光雄（太田） 小塚貞夫（舟場）

（四年間無傷病世帯）大川吉五郎（深閑） 津谷六右エ門（坊沢羽立） 石井常久（街道町） 中川チヤ（住吉町） 村井キヌ山城充（松葉町） 成田幸三郎（新舟見町） 伊藤ミサ（舟見町） 藤岡あい（太田） 布田五郎（品類）

（五十八年度無傷病世帯）

▽七座 藤田ヨス、熊谷ウメ、成田シナ、簾内チセ

▽坊沢 津谷喜市郎、津谷偵司 津谷正一郎、浅村美知男、津谷貞子、佐藤信一、長崎庄治

▽綴子 高橋栄、高橋キミ、小笠原辰五郎、小笠原久男、畠山三太、高橋コト、三沢八郎、柳谷幸男、神原正男、佐藤清、武田与七、岩谷定吉、碓谷フヂエ、春日トミ、松岡妙孝、柳谷フユ、村岡ツヨ、三沢勇雄、成田儀博、安井康弘、沢田稔、山形昭男、村上洋子、宮尾正司、小平栄治、

内田清、村上シナ、金沢イナ、村上カツ、齋藤松三郎、村上孝四郎、藤島健治、大川吉雄、

▽鷹巣 松橋孝一、長岐ミサ、小野寺トシ、成田利政、武田キクエ、簾内和、高橋イノ、藤原ノリ子、池端勇吉、浪岡トシ、

岩川正、成田杉子、橋本忠博、和田喜平治、黒沢セツ、吉田ヨス、中島武男、神成昭子、桜田直雄、佐々木金之丞、佐藤勝男、

工藤竹年、桜庭圭介、鈴木運一、三沢ソノ、佐藤セキ、牧野イヅ、諏訪テイ子、藤原亀治、小野茂雄、高田豊、藤島弘行、神成利幸、畠山一、塩野千枝、松本次郎、畠山広吉、近藤鶴男、最上テル子

▽栄 田村アヤ、小坂昭雄、岩谷勇、松岡定雄、小笠原ハナ、金子三太郎、庄司愛、齋藤美代子

▽沢口 藤原寿、畠山トク、佐藤栄次、中島勇、畠山米雄、本郷昌文、泉谷久司郎、永井良吉、佐藤武男、簾内強

▽七日市 長岐勝三郎、長岐正吉、長岐兵三郎、長岐正吉、佐藤行二、三上芳男、福原豊三郎

役場の執務時間変更

昨年の十一月一日から役場では、冬期間の時間短縮をしておりましたが、三月一日から平常

どおりになります。

▽平日 午前八時三十分から午後五時十五分まで

▽土曜日 午前八時三十分から午後零時三十分まで

なお、中央公民館、図書館、体育館は三月三十一日（土）まで冬期時間です。

ジャズダンス教室

町の体育協会主催で、ジャズダンス教室を開設します。

老若だれでも楽しみながら、健康作りができますので、お気軽に参加してください。

▽日時 三月五日（火）～四月一日（火）の毎週火曜日（午後七時～八時半）五回

▽場所 鷹巣体育館

▽講師 高杉春枝先生（森吉町）

▽参加料 千円

▽申込み 三月四日まで、参加料をそえて、体操協会事務局（鈴木祐悦）六二一―一一一、体育館 六二一―三八〇〇へ。

国の進学ローン

今春、高校、短大、専門学校へ進学されるお子さまをお持ちの方、国の進学ローンをご利用ください。

▽融資額 五十万円以内
▽融資期間 高校三年以内、短大、専門学校等三年以内、大学

四年以内

▽利率 年七・六パーセント
▽申込期日 四月三十日まで、各金融機関（銀行、相互銀行、信用組合、農協等）へ申し込みください。

停電のお知らせ

三月の作業停電は、次の地区です。

▽4日 明けぼの町（午前九時～正午）

ミニカー運転には 普通免許が必要

昭和五十九年九月十日に道路交通法施行規則の一部が改正され、昭和六十年二月十五日から施行されることになりました。

これまで原動機付自転車であったミニカー（総排気量〇・五リットル「五〇CC」以下の三輪、四輪）は、普通自動車とされ、二月十五日以降はミニカーを運転するには普通免許が必要となりました。

また、ミニカー運転従事者には施行の日から六カ月以内にミニカー限定の普通自動車免許試験を受けることとなっています。

※くわしくは、鷹巣警察署（六二一―二四五）へおたずねください。

婦人リーダー研修会で

学習計画の立て方を学ぶ

全町五十三の婦人学習グループ（若妻学級含む）の代表者が集まり、今年度二回目の「婦人リーダー研修会」が、二月十八日中央公民館で開催されました。十五年以上の古参学級から、誕生間もない新米学級もあり、相互の交流と、学級自体の活性化をはかるため「学習計画の立て方」を重点に実施されたものです。研修会の主な内容は次の通りです。

▼事例発表は
▼堂ヶ岱若妻学級代表：小塚弘子

自分たちの学習と同時に、集



落や婦人会の諸行事に積極的に参加協力する事をねらいとしている。それによって集落やまわりの動きがわかり、若妻としての役割が明確になる。計画を立てる時は、今年のねらいは何かをポイントにする。

▼前山マヤブキ会代表：戸沢イサオ

自分たちの住んでいる地域集落をふり返り、後世に正しく伝えるため、いま「民話収集」に取り組んでいる。

▼鷹巣末広学級代表：寺田栄子

学ぶだけでなく、学んだ事を還元することが大事。会員が学んだおどりを「盆おどり大会」に披露し大変喜ばれた。

▼話し合いでは

▼一人でもいくつもの役員を引き受けなければならない。皆んなで分担したい。

▼突然のリーダー変更は難しいのであらかじめ後継者養成につとめたい。

▼何を勉強するかの前に、何が問題かをさぐりたい。そして学習の成果を還元し、実践すべきだ。

▼学習形態に変化をつけ、楽しい学級づくりにつとめたい。いろいろな話題が出ましたが最後に、出川社教指導員から学習計画の立て方について説明があり、参加した各学級の代表者は「魅力ある学級づくり」をめざして、がんばることを誓いあいました。

社交ダンス会員の募集しています

鷹巣町社交ダンス協会では、初心者を中心に会員を募集しています。いつでも、どこでもだれとでもを合言葉に、毎週金曜日午後七時三十分から、中央公民館ホールで行っています。「おどれなくて、恥かしい思いをした」そんな事のないように、あなたも今から会員になりませんか。希望者は、会場受付で係員に申し込んで下さい。

読書と子育ての講演会に参加を

三月二日（土）の読書感想文表彰式（午後一時）に合せて、午後二時から秋大助教授・倉田正義先生の講演「読書と子育て」があります。どなたでも参加できますので誘い合ってご参加くださるよう、お知らせします。

町・県民税申告相談日程表

月日	申告会場	申告相談時間	
		午前9時～正午	午後1時～午後4時
4月	坊沢公民館	深閑、黒沢	大町
5火	坊沢公民館	街道町、新屋敷町	上町
6水	役場大会議室	◎税務署申告者(税務署より通知者)税理士会	
	坊沢公民館	相善町	羽立
7木	役場大会議室	◎税務署申告者(税務署より通知者)	
	沢ロシ林業一 ンタ一	小森	小摩当、上野
8金	沢ロシ林業一 ンタ一	堂ヶ岱	中屋敷
9土	役場大会議室	葉たばこ耕作組合	
11月	沢ロシ林業一 ンタ一	藤株	脇神
12火	役場大会議室	◎日程により申告できなかった人	
13水	//	//	
14木	//	//	
15金	//	//	

町村合併三〇年記念誌編集のため

昔の写真を提供してください

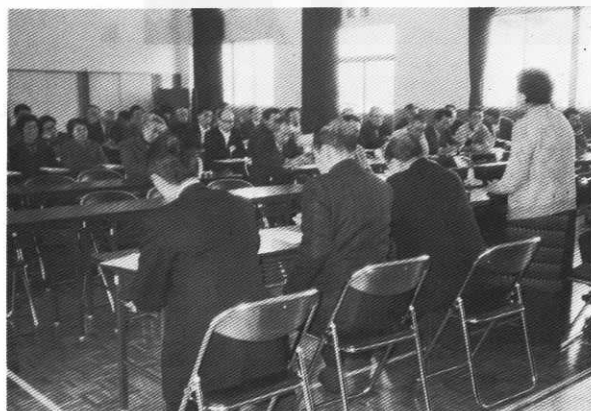
町では六月下旬の記念式典をメドに、合併記念誌を発行することになりましたが、古い写真が保存されていないので、みなさんの手持ちの昔の写真がありましたら、使用後はお返ししますので提供くださるようお願いいたします。

■明治から昭和四十年代までの行事、風景、生活様式、作業、遊び、建物などどんな写真でも結構です。

■3月20日まで役場広報係（☎62-1111内線二四四）へ連絡ねがいます。

地区の団体を 紹介し合う

沢口地区 村の歴史を語る会



各団体の現状と 課題発表

まず、つぎの方が自分の団体について、活動状況と今後の課題について発表しました。

自治会長、小ヶ田(中島光蔵)
協神(中島光雄)、藤株(畠山東)
舟場(佐藤嘉美)からは、▽圃

場整備や生改善センター建築のこと
▽壮年グループの活動状況
▽交通安全と防犯について
▽自治会予算の使い方、など。
婦人会からは、太田見ヒサ会長、佐藤ノブ、佐藤ケイさんから
▽農協婦人部と地域婦人会が一体であること
▽働く婦人が多くなり思い通り活動ができない
▽活動の歴史を大事にし、生活の合理化の申し合わせをしていること。

堂ヶ岱若妻学級、近藤陽子さんよりは
▽子供の躰を中心に学習し、集落への協力活動をしていること。

老人クラブ会長 加賀松五郎さんからは、▽指導者研修会の

こと。

青年会長、畠山久徳さんからは、▽魅力ある会にし、会員を増やしたいのでバックアップしてほしいということ。

民生委員・中島末吉さんからは、沢口地区七人の委員がネットワークづくりにつとめている。青少年にみんなが目を向けてほしい、など出されました。

村の歴史をつくった 地域の先覚者たち

村の歴史については講師の畠山忠光氏が、終戦直後の青年会長、農協組合長をつとめていたころのこと、陣場岱開田にとりくんだころのこと、沢口地区の人々をリードしてきたつぎの先覚者について語りました。

中島京四郎(村長)、千葉七蔵(自由農場)、中島常助(養蚕)、中島忠蔵(酪農)、畠山慎之助(養蚕)、花田徳一郎(報徳社)その他について。

「村の教育について」佐藤秀男氏より、新しい歴史をつくるために教育を大事にしなければいけない。そのためには「連帯感」の意志表示をすること、今の子ども達は早熟になっている。躰とは癖になるまで実行させることである。青年会も村もどうすれば魅力あるものになるかなどみんな考えて実行するようにと話されました。

ふるさと 人物伝 84

くしまよじろう
九島与治郎

一八九六—一九八五



二月十四日、秋北新聞社・秋北文具会長・鷹巣女子専門学校長 九嶋与治郎先生が逝去されると、彼をたたえる文がつぎつぎと新聞に紹介された。

その中の一つ、二十五年同氏に使われた松尾昭利さんは彼を「理想と自由の巨像」と称し「無類の理想主義者で正義感が強かったために若い頃は左傾し前衛思想の人であったが、その正義感のために後に右傾し、自由主義に大きく転向した人」と評し、昭和三十六年頃に米の生産過剰を予言し、八郎湯干拓に孤軍反対

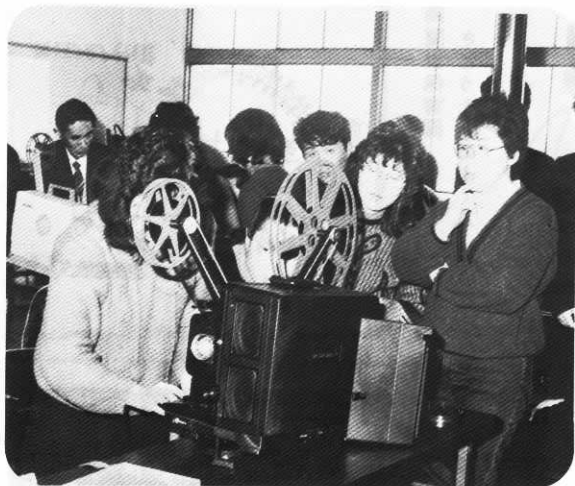
した卓見を紹介している。与治郎は明治二十九年十二月、鷹巣町、九嶋治助の長男に生まれ、大正五年三月、秋田師範本科を卒業する。鷹巣小学校訓導に任ぜられるが、一年間勤めて病氣(結核)のため休職する。一年ほどして復職、早口、坊沢、東京大島など転々とつとめて大正十二年からまた休む。

昭和五年、抜てきされて栄小学校長となる。ここでは玉川学園・小原園芳の劳作教育をとり入れ、「豚は真珠を生む」の研究記録は教育界に大きな反響を巻き起こした。

昭和十二年からは県社教、大湯小学校、大館青学校長を経て退職。三十三年、北秋田町村会事務局長となり、大火の後の地方事務所争奪戦、阿仁合線の延長、米代川改修工事などに大きく貢献する。

昭和二十五年から、鷹巣女子学院を創立。この地方の女子教育に大きな功績を残す。一方、大正十三年の秋北新聞の創刊に参画、戦後設立された新会社では三十二年社長、四十八年会長に就任。土田草吉のペンネームで執筆活動を続け、県北の言論界をリードした。

文責 長崎 久



16ミリ映写検定に41人パス

正しい知識で、より多くの人に映写機を活用してもらおうと、大館市北秋田郡地域視聴覚教育協議会では、3月14、15の両日、中央公民館分館で16ミリ映写機操作講習会を開催しました。講習会には、福祉施設や子供会の世話人、高校生など43人が参加。操作やフィルムの修理、視聴覚教育理論などを学習。最終日の学科実技の検定試験では41人が合格しました。

秋田県と姉妹提携している中国甘粛省から、本県の農業技術を研修しようと、2月8日から農業科学技術

教育考察団5人が来県。2月11日には、以前中国を訪れた農業委員など有志が一行を招待し交流を深めました。当日は午前中、綴子太太鼓を見学した後、綴子基幹集落センターで会食、キリタンボやダマコモチなど郷土色豊かな日本料理に舌鼓を打っていました。

中国考察団を郷土料理で歓迎

甘粛省秋田県農業考察団と農業を語る交流会



優良運転者318人を表彰す

鷹巣地区交通安全協会の通常総会は、2月15日午後1時から中央公民館で開かれました。総会では、優良運転者318人と交通安全功労者11人、7団体を表彰し、作文や体験発表を行って議事に入りました。新年度の事業計画では、交通事故と死者の減少を目標に「交通ルールとマナー」の実践と「交通事故の恐ろしさと悲慘さ」を、町民一人ひとりに訴えることになりました。

卒業をまじかにひかえた高校生のために、社会人としての身だしなみを一日も早く習得してほしいと、3月16日町内の銀行を会場に

大手化粧品メーカー主催の「みだしなみ講座」が開催され、女子高校生50人余りが参加。美容部員の手際よい指導でクリームや乳液の使い方、口紅やアイシャドウの塗り方をマスター。思わぬメーキャップに一喜一憂。

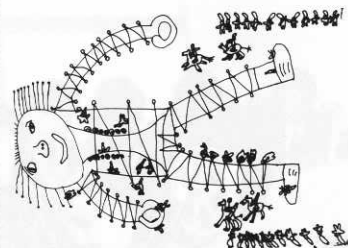
思わぬメーキャップに一喜一憂



の広場



南鷹巣保育園
さとうたかのぶくん（6歳）



岩 脇
久留島 操 (58)

集落自治の課題

今回のテーマ『集落の自治について』

私達の岩脇集落は、戸数四十戸、住民約二百五十人の中規模集落です。
当集落の自治の課題を考えてみますと、きれいで住みよい環境をつくるためには、下水道の整備が必要と思います。また、

多行事、冠婚葬祭等への自治会館の利用に伴い、現在の自治会館が手狭になり、増改築が望まれております。それに集落から百五号線への道路は、交通量も増え児童の通学路にもなっておりますので、歩道の建設も必要と思います。
現在児童の教育の一環として、スキーがとりいれられておりますが、当集落だけでなく七日市地域にもスキー場がありまので、七日市地区のスキー場として建設をお願いしたい。
近年、住民の高齢化に伴い、社会教育がうたわれております。

対談 親の意見・子供の意見



トクサ

(トクサ科)

山地の山間、谷川に生える多年生草、観賞用に植えられている。子どもの頃、鉛筆の芯けずりに使ったものだ。腸出血や痔の止血に一日量・15~20g、水400cc1/2で服用す。20g、水400cc1/2で服用す。

(南小学校 轟山 益穂先生)

ふるさとのみなさんへ

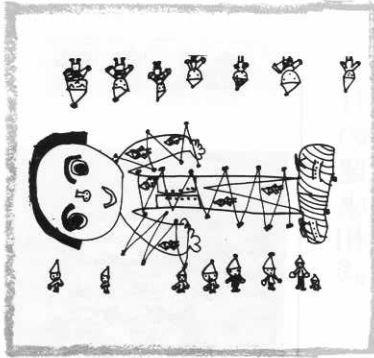
帰郷を楽しみにがんばっております

東京都足立区 野呂 正一 (34)

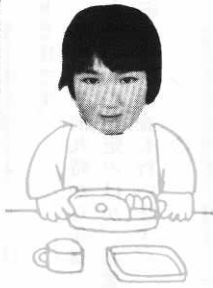


私が鷹巣を後にして十余年、西も東も判らない都会に出て来て、毎日、毎日思い出すのはあの鷹巣、我が家のことばかりでした。寂しい思いでしたが、そんな事ではいけないと思いなんとか鷹巣に帰らず、頑張りとおして来しました。今思うと、郷里の親元に居る友達を、どんなにかうらやましく思えてなりませんでした。時々帰る鷹巣のすばらしさ、こないない郷里だったのかと、気がつきました。東京で迎える春と、鷹巣で迎える春の嬉しきは又格別です。残雪が溶け、日溜まりに黒い土が顔を出し始めると、なんとも言えない嬉しさが体中にこみあげて来ます。東京では四季折々の景色は感じられず、人々との出会いも冷たい気がします。暖かい郷里の人達とは対称的でもあります。
やはり私には鷹巣と言う郷里が、どんなにか心の支えになっており、年に一、二度の帰郷を楽しみにがんばっております。

私は今建設業の仕事に従事し、経営のむずかしさをつくづく感じています。
郷里のみなさん「わがふるさと鷹巣町」が、ますます繁栄し、いつまでも魅力ある町であるよう願っております。
▽野呂さんは、前山・野呂由蔵さんの三男です。



南鷹巣保育園
こづかさやかちゃん（6歳）



みんな



子供から老人まで、住民みんなが参加できるレクリエーション等を催し、明るく健康で、住みよい集落にしたいと思います。

集落意識の自覚



太田 斎藤 富美雄（37）

太田集落は、湿地帯を開田して出来た集落であるが、現在は専業農家が数少なくなり、兼業農家の数が増えるばかりです。生活様式も変わり、農業の機械化が進むにつれ、兼業農家にとって農外収入への依存度が年

々高くなっているのが現実ではないでしょうか。

それに加え、農業従事者の高齢化は否めない事実であり、農地と農業を守るために、集落で真険に話し合う時期にきているのではないかと考えるときがあります。

集落には集落の良さもたくさんありますが、町の体育祭などの行事では、役員の方がたが人集めに苦慮しているようです。

しかし現在では、青年会をはじめ子供会など、活発に活動しているようですので、各組織が横の連絡を密にして、話し合いの場を多くすることによって、各自が集落意識を自覚することであり、住みよい集落づくりが出来ると思います。

クレジットカード

銀行や信販会社、

広報のじやり

デパートなどが発行するクレジットカードは、五千枚以上に達しており、大都市に住む成人の半数以上が持っているといわれます。クレジットカードは、現金を持たずに買物ができるという安全性が利点の一つにあげられますが、半面、手軽に買物ができる誘惑が大きな落とし穴になるこ

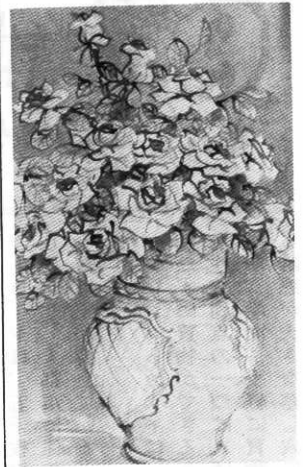
ともあります。返済能力を上回る金額の買物をしてその穴埋めのためにサラ金へ、と借金が増える傾向があります。カードは、端的に言えば、お金を売って利益を得る仕組みですから、そこにはかなりの利息が組みこまれており、買物の仕方によっては、年率四〇%を超える高利になることがあります。実際にカードを使う場で利息のことを考えにいけないと、安易に使いすぎる原因になるので注意したいものです。

明治44年頃の鷹巣尋常小学校の卒業生が学校前（現在は役場と営林署が建っている）で撮った写真。先生は男がつめ襟、女はハカマ姿。生徒は男女ともハカマをはいているが、記念写真ということで羽織を着ているのだろうか。女の子は、ほとんどガタケナガというめずらしい髪型です。下は今年の鷹小卒業生



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島寮二氏

三月の健康相談

三月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十三日と二十七日です。

時間は午前九時から午後三時まで、血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、四日と十八日です。

時間は、午前九時から午後三時まで、妊婦検診、検尿、体重測定など行います。

毎週月曜日には母子手帳を交付します。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

母乳実習指導は、十九日、五十九年八月生まれとなつています。

受付時間は午前九時半から十時まで。

乳児健康診査は、十九日、五十九年十一月生まれとなつています。

受付時間は、午後一時から一時半まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

児童健康診査は、十四日、五十七年一月、二月生まれとなっております。

受付時間は、午後0時半から一時まで、おいでの時は母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を三月六日から八日まで行いますので、この期間に接種を受けてください。

対象者は六十年三月六日現在で生後十八ヵ月から三十六ヵ月

になる幼児(ただし、生後十二ヵ月から七十二ヵ月になる幼児も受けられる)となつております。六十年六月二十日までに七十二ヵ月になる幼児も含まれます。

接種時に必要な接種券の交付を受けた保護者は、三月四日から五日まで、中央公民館保健相談室へ、母子手帳を持参しておいでください。

接種してくだる病院(医院)は次のとおりです。時間はいずれも午後一時から二時まで。

▽6日 藤原医院 ▽7日 奈良医院 ▽8日 北秋中央病院

※接種料金(一人四千元)は、全額町で負担します。

※接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

高等職業訓練生を募集しています

募集しています

鷹巣高等職業訓練校では、六十年年度訓練生を募集しております。

募集内容は次のとおりです。
▽普通訓練課程 電気設備技術科(十五人) 建設機械整備技術科(十人) 高等学校卒業者が対象です。

▽専修訓練課程 電気工事科(十人) 建設機械整備科(十人) 建築科(二十人) 中学校卒業者

が対象です。

▽期間 一、二、三、四月です。

▽申し込み 三月二十八日まで今年度卒業以外で技能を身につけて再就職を希望される方も入校できます。

その他詳しいことは、鷹巣高等職業訓練校(六二一六二六)へお問い合わせください。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。
▽伊勢町 安保勝さんから亡父 徳二郎さんの香典返し
▽前野町 佐藤春義さんから亡父 三蔵さんの香典返し
▽深沢 佐藤貞夫さんから亡父 雄五郎さんの香典返し
▽米代町 成田正夫さんから亡父 正一さんの香典返し
▽綴子上町 高橋勇さんから亡父 力雄さんの香典返し
▽中屋敷 近藤儀三郎さんから亡母 トヨさんの香典返し
▽あけぼの町 岩谷敏男さんから亡父 卯吉さんの香典返し
▽東横町 三沢静子さんから亡父 九島与治郎さんの香典返し

■誕生おめでとうございます

2月1日、2月15日

慶弔だより

高橋 孝典(敏雄) 二男 上町
畠山 幸子(善一) 長女 二本杉
河田 義仁(勝義) 二男 伊勢町
佐藤 千草(芳次) 長女 吉ヶ沢
福岡 実子(正治) 二女 米代町
佐藤 耕輔(敦志) 長男 あけぼの
小笠原 麻未(正人) 長女 綴子大畑
中野 名穂子(喜義) 二女 材木町
熊谷 綾子(初夫) 三女 前山

■二人の前途を祝福いたします

(渡) 辺 純一 川口
三浦 比奈子 札幌市

おくやみ申しあげます

河田 キツ(82歳) 元町
亀山 幸夫(29歳) 南鷹巣
高橋 力雄(66歳) 上町
岩本 エシ(83歳) 岩脇
小塚 与吉(85歳) 下町
成田 正一(71歳) 米代町

所得税の申告と納税は必ず

三月十五日まで済ませましょう